

## 「大宮駅東口地域：人の流れを生み出すおもてなし空間の創出」

主催：社団法人 日本都市計画学会、さいたま市

よい都市とは何か？都市計画に取り組む専門家が長きにわたって考え続けてきたこの課題に対して、未来の都市計画を担う学生はどう答えるだろうか。日本の都市が現在直面している人口減少、低炭素化社会の実現、コミュニティの再生といった時代感の中で、様々な都市計画的テーマを有機的にむすびつける具体的な「プランニング」と「デザイン」の力が求められているといえよう。

本提案競技では、2011年に誕生10周年を迎えるさいたま市の大宮駅東口地域を対象に、「建築」、「交通」、「緑」、「生活（暮らし）」、「まちづくり」といった複合的な問題を解決し得る「駅」と「地域」をつなぐコミュニティのための提案を求めたい。

なお、社団法人 日本都市計画学会(以下、本会)は同年に人間でいえば還暦にあたる60周年を同年を迎える。これらを記念して行う本提案競技への積極的な参加を全国の学生にお願いしたい。

### 応募要項

#### 1. 課題「人の流れを生み出すおもてなし空間の創出」

2030年の大宮駅東口から氷川参道までを含む約50haの地区を対象に魅力的なまちづくりの計画を提案してもらいたい。

今後の大宮駅東口のまちづくりの参考になるような提案を望む。

#### 2. 対象地区の概要と募集テーマ

##### (1) 大宮駅東口地域の概要：

大宮駅周辺地域は、乗降客65万人を超える大宮駅を有する交通結節点であると同時に、商業をはじめとする様々な都市機能が集積するなど、東日本や首都圏からの拠点都市としての役割が期待される高いポテンシャルを持つ地域である。しかしながら、慢性的な交通渋滞の発生や基盤整備の遅れ、商都大宮をとりまく環境の変化など、様々な問題を抱えた地域でもある。

一方で、大宮駅東口から氷川参道にいたる大宮駅東口地域では、14のまちづくり団体が活動しており、まさにこれから新しいまちづくりが進もうとしているところであり、大宮駅や氷川参道などの地域資源を活かした、建築、交通、文化、歴史、自然、コミュニティ等に配慮した都市空間計画とまちづくりが求められている。

##### (2) 募集テーマ：

対象地は、大宮駅周辺地域戦略ビジョンを策定し、1)広域拠点都市、2)おもてなし、3)氷川の杜の継承を掲げたまちづくりを推進している。本競技では広域拠点と氷川の杜という対象地の個性を正面から受け

止めた、おもてなしあふれる質の高い回遊空間像の提案をテーマとしたい。

なお、提案内容は約50haある対象地区の全体をデザインしなくても良い。

ただし、内容については未発表のものに限る。

#### 3. 要求図書

- 1) A1 版用紙（ヨコ 594mm×タテ 841mm）2 枚以内
- 2) 提案主旨の概要を A4 版（タテ）4 枚以内の書類にまとめたもの
- 3) 上記 1)、2) の PDF データ

#### 4. 応募資格

大学、大学院、高等専門学校および専門学校（以下、大学等）に在籍している学生のうち、次のいずれかの条件を満たす者とする。

- 1) 本会の会員
- 2) 埼玉県内の在住者
- 3) 埼玉県内の大学等に在籍する者

いずれの条件も満たさない場合は、第1次審査用作品提出時までに本会の入会手続きを行えば良いものとする。

なお、グループで応募する場合、グループ内に上記1)～3)いずれかを満たす者が1名以上含まれれば良い。

特定の個人が関与できる作品数は、個人で応募する場合も、グループの一員として応募する場合も、合わせて一点のみとする。

## 5. 応募登録

応募を希望する者は、2011年1月11日(火)までに下記1)、2)の登録手続きをすること。なお、登録が完了した者には、登録完了通知をE-mailにて送信する。その際、提案競技対象敷地に関する資料および作品応募に関する資料も併せて送付する。

1) 本会ホームページより所定の応募登録申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、本会創立60周年記念学生提案競技事務局にE-mailにて提出

2) 登録料として1000円を納付

[納付先] 口座名義：社団法人 日本都市計画学会  
・郵便振替 00110-4-151509 (一般)  
・銀行払込 三菱東京UFJ 麹町中央 (普) 0096589

## 6. 要求図書の提出

要求図書一式を2011年4月11日(月)17:00までに提出すること。

## 7. 全体スケジュール

応募登録受付：

2010年11月22日(月)-2011年1月11日(火)

現地説明会・ミニシンポジウム：

2011年1月22日(土)13:00～

\*大宮区役所正面玄関(参加費無料。ただし、交通費等は自己負担)。説明会にあわせたシンポジウムを開催する。質疑応答も含むシンポジウム内容については本会ホームページにて公開します。

第1次審査用作品の提出締切：

2011年4月11日(月)17:00まで

第1次審査結果発表：

2011年6月上旬

第2次公開審査会：

2011年7月中旬

\*第1次審査を通過した個人又はグループの公開審査がさいたま市で行われます。公開審査結果の講評については都市計画学会60周年記念号に掲載されます。

表彰式：

2011年11月18日(金)

\*東京大学(東京都文京区)において行われる本会創立60周年記念シンポジウムにおいて表彰されます。

## 8. 審査委員会

審査委員会は、都市計画、建築、ランドスケープ、交通計画、まちづくりの専門家などで構成される。

審査委員長：

黒川 洸(大宮駅周辺地域戦略ビジョン策定委員会委員長、東京工業大学 名誉教授)

特別審査員：

清水勇人(さいたま市長)

審査副委員長：

久保田尚(埼玉大学 教授)

審査委員：

杉浦 榮(ランドスケープ・アーキテクト, S2 Design and Planning 代表)

内藤 廣(建築家, 東京大学 教授)

中津原努(特定非営利活動法人都市づくりNPO さいたま 副理事長)

町田 誠(さいたま市 技監)

## 9. 賞

●最優秀賞：1点(賞状, 賞金30万円)

●優秀賞：2点(賞状, 賞金10万円)

●市長賞：2点(賞状, 記念品)

## 10. 著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属するが、主催者は本提案競技の趣旨に照らして、応募作品の公表等の権利を有するものとする。

なお、さいたま市が対象地区の構想実現を応募作品に基づき進める意向のある場合、応募者に対して、関連事業への参加等について協議するものとする。

## 11. 作品の返却

提出図面等の返却を希望する場合は、事務局まで受け取りに来ること。なお表彰式より3ヶ月を経過したものは処分する。

## 12. 関係資料の提供

下記URLにて、参考図面や参考資料等を掲載する。  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/cpij/60th/competition.html>

## 13. 質疑応答の方法

質疑は、文書によるものとし2月末までにE-mail添付にて提出すること。電話、Fax等による問い合わせには応じない。質疑への回答は、ホームページ上にて行う。

## 14. 応募登録・作品提出先・問合せ先

学生提案競技事務局

〒102-0082 東京都千代田区一番町10番地

一番町ウエストビル6F(社) 日本都市計画学会内

TEL: 03-3261-5407/ E-mail: [competition@cpij.or.jp](mailto:competition@cpij.or.jp)